



2025 年大阪・関西万博 国連パビリオン、本日より一般公開

大阪・関西、2025 年 4 月 13 日 - 2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の国連パビリオンが本日、「人類は団結したとき最も強くなる。（United for a Better Future）」をテーマに開館しました。今後 6 か月間で、万博には約 2,800 万人の来場が見込まれており、国連パビリオンにも多くの来場者を迎える予定です。

青を基調とした印象的な外観と、持続可能な開発目標（SDGs）の輪が目を引く国連パビリオンでは、常設展示、各種イベント、そして企画展示を通じて、国連の 80 年にわたる歴史上の重要な節目を振り返るとともに、35 の国連諸機関、および 15 の国連事務局の部局の活動にまつわるストーリーや展示品を紹介しています。また、国連事務総長アントニオ・グテーレスによるメッセージを含む 5 分間の没入型（イマーシブ）映像も上映されます。映像を通じて、皆が平和と尊厳、そして平等を享受しながら健全な地球に生きられる世界を実現するには、皆の協力が不可欠だと呼びかけます。

国連事務総長アントニオ・グテーレスは、ビデオメッセージを通じて「このパビリオンでは、1945 年の創設から今日に至るまで、国連が世界中で行ってきた活動を紹介しています。また、今日の人々の生活において国連がいかに大きな役割を果たしているかが分かるでしょう。それは日本においても同じです。そして、このパビリオンは一つの重要な真実を表しています。それは、平和でより良い未来を築くためにはすべての国、すべての人々がひとつになって協力する必要があるということです」と述べました。

パビリオンの入口には、日本の方々からニューヨークの国連本部に寄贈された「平和の鐘」のミニチュアレプリカが置かれています。来場者は、平和の鐘の由来やそのメッセージについて学び、実際に自ら鐘を鳴らすことができます。既に多くの来場者が喜んで鐘を鳴らす様子が見られました。今後特定の式典の場でも用いられる予定で、詳細は後日発表されます。

国連事務次長補兼陳列区域代表のマーヘル・ナセルは「2 年以上にわたる準備期間と、多くの同僚や関係者の尽力のおかげで、今日こうしてパビリオンが開幕を迎え、多くの来場者が列を成して入場

を待つ姿を目にできたことを大変誇りに思います。来場者や同僚たちからも非常に好意的な反応をいただき、直接お話しできたことでとても心が温まりました」とコメントしました。「国連パビリオンのメッセージは、平和、人権、人道支援、持続可能な開発、気候変動対策といった国連の中核的な使命に根ざしています。今日の世界における多くの課題は、今こそ団結と連帯が不可欠だということを浮き彫りにしています。団結があるところに成功があります。分断があるところでは、成功はよりつかみにくなるのです。」

今後 6 か月間にわたり、国連パビリオンでは万博の「テーマウィーク」や国連の国際デーのほか、その他の優先課題に沿った特別展示やイベントが多数開催されます。その第一弾として、4 月 13 日から 20 日まで「国連と日本」展が開催され、国連と日本をめぐる主な出来事を紹介します。この企画展は国連グローバル・コミュニケーション局によって準備され、主要な節目を振り返るビジュアル年表や、国連で働く日本人職員によるビデオメッセージなどが展示されています。

国連の大阪・関西万博への参加は、日本政府の寛大な支援と、世界各地の数多くの国連機関の協力により実現しました。パビリオン内にはご協力頂いたパートナーに対する謝意を示すプレートも設置されています。

大阪・関西万博は 4 月 13 日から 10 月 13 日まで開催され、約 2800 万人の来場が予想されています。「United for a Better Future: 人類は団結したとき最も強くなる。」をテーマに、国連パビリオンは午前 9 時 30 分から午後 9 時まで毎日開館します。

大阪・関西万博における国連の取り組みについての詳細は、以下までお問い合わせください。

国連パビリオン 広報担当

寺井浩介

メールアドレス：kosuke.terai@un.org

